

古城水源地浄水施設整備事業に関する意見募集結果

区分	分類	意見	本市の考え方・対応
計画に関する こと	①	<p>水道施設の耐震整備に関しては計画通り進めていただくことは賛成です。</p> <p>しかしながら、延岡市の公共事業の原資は限りある税金であることを考えて出来るだけコストダウンに努めていただきたい。</p>	<p>水道施設の整備には、水道料金や国からの交付金などを充てています。今後、人口減少とともに施設整備事業費に充てられる財源についても減少すると思われるので、計画的な施設整備（耐震化）を進めていくとともに、コスト縮減に努めてまいります。</p>
	②	<p>その観点で考えると、令和5年度のポンプ4台とその関連工事の3億円についてお聞きします。</p> <p>吸入・吐出配管込みですが、75kwのポンプ1台当たり7,500万円は適正な価格でしょうか。</p>	<p>パブリックコメントで提示しました価格（300,000千円）につきましては、電気設備・機械設備・場内配管の合計としております。この金額は、昨年度行った詳細設計により算出されたものでありますが、これまでの工事实績を比較してみても、適正な価格であると判断しております。</p> <p>また、工事発注時には、入札を行いますので、そのプロセスを通じて、より適正な金額で発注できるものと考えております。</p> <p>参考までに、現時点の各項目の金額は下記のとおりです。</p> <p>機械設備（ポンプ及び屋内配管）：約207,000千円 電気設備：約 50,000千円 場内配管：約 43,000千円</p>
	③	<p>今回計画の中で、ポンプの能力の見直し、消費電力を削減することはとても良い事だと思います。但し、今回の説明資料では具体的な事が抜けていると思います。</p> <p>例えば、現状のポンプ運転台数と予備台数の関係等、リスク対応の考え方を説明に含めて貰いたいです。</p>	<p>現在、予備も含め4台で運転しています。整備後は、4台で3台の交互運転とし、1台を予備ポンプとします。</p>